

# 衆議院文部科学委員会ニュース

平成 30.11.14 第 197 回国会第 2 号

11 月 14 日（水）、第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 文部科学行政の基本施策に関する件

- ・柴山文部科学大臣、櫻田国務大臣（東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当）、鈴木総務副大臣、うへの財務副大臣、永岡文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 馳浩君（自民）

- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会（2020年東京大会）全体の運営費用の総額について伺いたい。併せて、費用総額の圧縮に取り組むべきと考えるが、櫻田大臣の決意を伺いたい。
- ・東日本大震災で被災した児童生徒の学習支援やメンタルケアを行うとともに、今後の自然災害に備え研究や人材育成を担う「子供の心の支援センター」を福島県の浜通り地区に設置すべきと考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・財務省の財政制度等審議会において、国立大学法人運営費交付金の10%程度を教育・研究面への評価に基づき配分するとの提案がなされたが、10%とした根拠について、うへの財務副大臣に伺いたい。

### 義家弘介君（自民）

- ・文部科学省幹部職員による汚職事件において逮捕されたコンサルティング会社役員と処分を受け辞任した前事務次官との会食に同席していた国会議員の氏名について伺いたい。
- ・同会社役員に対し、私設秘書に発行される国会通行証を貸与した国会議員について伺いたい。
- ・同事件に対する所感及び文部科学省改革への決意について柴山大臣に伺いたい。

### 鰐淵洋子君（公明）

- ・文部科学省幹部職員による汚職事件等について、文部科学省再生に向けた柴山大臣の決意を伺いたい。
- ・補正予算に盛り込まれた全国の公立小学校・中学校の普通教室へのエアコンの設置について、次の課題として特別教室や体育館など普通教室以外へと拡大していくべきと考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・質の高い日本語教育を行うための「日本語教師」の資格創設について、その担い手である人材の質の向上に関し、文化庁の見解を伺いたい。

### 菊田真紀子君（立憲）

- ・柴山大臣の就任会見における教育勅語に関する発言について、大臣の真意を政務三役で共有しているか、永岡文部科学副大臣に伺いたい。
- ・小学校の道徳の教科書に安倍内閣総理大臣や自由民主党の国会議員等の写真が掲載されていることは、義務教育諸学校教科用図書検定基準で定める特定の政党の助長等の禁止に抵触すると考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・冷房設備対応臨時特例交付金が今回の補正予算で計上されたことにより、全国の公立小学校・中学校においてエアコンの設置が促進されることとなるが、その電気代については、平成 31 年度から地方交付税措置されることが予定されている。総務省においては、そのための抽出調査を行っているかと聞いているが、その結果は出たのか、鈴木総務副大臣に伺いたい。

### 初鹿明博君（立憲）

- ・2020 年東京大会において、多くの外国人が安心して来日できるようにするため、同大会の選手、コーチ、ボランティア、スタッフに対し、現在流行している風疹のワクチン接種を公費で受けさせることが必要であるとするが、櫻田大臣の見解を伺いたい。
- ・日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度の給付対象に、小学校及び中学校の海外での修学旅行における災害も加えるべきであるとするが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・医学部の入学試験において不当な得点調整を行った大学が、本来ならば合格となっていた者を、平成 31 年度の入学定員を調整して入学させた場合、同年度入学試験の倍率が上昇することにより、受験生が不利益を受けることになると考えられるが、柴山大臣の見解を伺いたい。

## 牧義夫君（国民）

- ・去る 10 月 2 日の記者会見において、柴山大臣は、教育勅語には現代風にアレンジして道徳等に使うことができる分野があるという意味で普遍性を持っている部分があるという旨の発言をしていたが、発言の真意について伺いたい。
- ・独立行政法人日本学生支援機構の貸与型奨学金を受けた奨学生の保証人が、分別の利益を超えて返還した金額を取り戻すことができるのか、文部科学省に伺いたい。
- ・政府が使命としている生産性革命の実現とは、生産性のある人間を大事にするという意味なのか、柴山大臣に伺いたい。

## 吉良州司君（国民）

- ・外国人労働者の受入れ拡大に伴い、外国人材と日本人が共生する環境づくりが必要であると考えているが、そのための重要な要素について柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・今後、日本が優秀な外国人材の受入れを継続していくためには、その家族である外国人児童生徒に対する教育の充実が重要であると考えているが、柴山大臣の見解を伺いたい。

## 中川正春君（無会）

- ・政府が義務教育段階にある外国人児童生徒の就学率等を把握していない事実は、多文化共生社会を実現するための環境づくりが整っていないことを意味していると考えているが、柴山大臣の認識を伺いたい。
- ・外国人材の受入れ拡大に伴い、その家族である外国人児童生徒への対応等の社会的コストが必要となるが、国と地方を含めた費用分担の在り方について、柴山大臣の見解を伺いたい。

## 畑野君枝君（共産）

- ・学校管理下における危険なブロック塀対策及びエアコンの設置等を含む熱中症対策について、柴山大臣の見解及び文部科学省の取組について伺いたい。
- ・東京医科大学医学部の入学試験における不当な得点調整は、明らかな女性差別であると考えているが、柴山大臣の認識を伺いたい。

## 杉本和巳君（維新）

- ・2020 年東京大会に向けて建設が進められている新国

立競技場に聖火台の設置場所がないとされる問題について、初期対応のどこに問題があり、現在ほどのような状況なのか、また同大会の開催に支障が生ずることはないのか、櫻田大臣に伺いたい。

- ・就学前の幼児については、体温調節の面から熱中症になるリスクが高いと考えられるが、公立の小学校・中学校にエアコンの設置が進められる中で、幼稚園や保育園におけるエアコンの設置について今後どのように進めていくのか、柴山大臣に伺いたい。

## 吉川元君（社民）

- ・2020 年東京大会に係る費用について、最終的にどの程度になると見込んでいるのか、政府に伺いたい。
- ・2020 年東京大会の関係予算について、予算の縮減に向け東京都と協議する旨の櫻田大臣の答弁があったが、縮減協議の対象となる具体的な費用について、櫻田大臣に伺いたい。

## 笠浩史君（未来）

- ・夜間中学について、現時点で 8 都府県 31 校が設置されていると承知しているが、各都道府県に少なくとも 1 校は設置するという方針は変わっていないのか、また、今後における夜間中学の設置の動向について、柴山大臣に伺いたい。
- ・2010 年に行われた国勢調査において、最終学歴に係る質問に対する選択肢として小学校卒と中学校卒は分けずに回答してもらうようになっていた。2020 年の国勢調査においては、夜間中学の設置に向け、義務教育未就学者の状況の正確な把握のため、小学校卒と中学校卒を分けて、回答してもらうように総務大臣に働きかけるべきだと考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。